

愛知県における 就職氷河期世代活躍支援の主な取組



1 社会気運の醸成・効果的な周知広報 に向けた取組

【就業促進課】

○県特設HPや企業向けメルマガの配信による事業周知

- ・県特設HPで各種事業の周知
 - ・企業向けメルマガの配信(月2回)による各種事業の周知
- あいち求人企業メール登録件数: 1,625件(令和4年度末)



○県内企業への雇用要請

就職氷河期世代を対象とした求人・雇用推進についての協力要請を実施
令和4年度実績(令和5年3月末)

県内企業2万社に対して協力要請

2 安定就職に向けた取組① (不安定な就労状態にある方への支援)

【就業促進課】

- キャリアコンサルタントや臨床心理士等による個別相談の実施
あいち若者職業支援センターにおけるキャリアコンサルタント
や臨床心理等による個別相談の実施。

令和4年度実績(令和5年3月末)

相談件数: 2,121件

令和5年度実績(6月末現在)

相談件数: 561件



2 安定就職に向けた取組② (不安定な就労状態にある方への支援)

【就業促進課】

- 就職氷河期世代就職支援事業の実施

非正規雇用、無業等の状態にある就職氷河期世代の求職者に対して、キャリアコンサルティングを実施し、事前研修や紹介予定派遣制度を活用した職場実習の実施。

令和4年度実績(令和5年3月末)

参加者数: 114人 就職者数65人(うち正規雇用: 30人)

<令和5年度>

求職者のニーズに合った支援を行うため、2つのコースを実施し、個々の適性や希望に合った企業とのマッチング、職場定着を目指す。



<令和5年度実施事業>

- ・対象者:概ね37歳～52歳の非正規雇用労働者等
- ・事業期間:2023年4月～2024年2月中旬

①さっそく就活コース（定員50人）

対象:就労経験があり、早期に就職を希望する求職者

内容:ビジネススキル向上のための研修
〔応募書類添削、面接練習、パソコン研修等〕

②じっくり就活コース（定員30人）

対象:就労経験が少なく、正社員就職に自信のない求職者

内容:模擬就職、紹介予定派遣制度を活用した職場実習(1か月)等

実習先企業と求職者双方の合意に基づいたスムーズかつ定着率の高いマッチングを目指す。

令和5年度実績(6月末現在)

- 参加決定者数
・さっそく就活コース:24人 ・じっくり就活コース:16人
- 申込企業数:40社

2 安定就職に向けた取組③ (不安定な就労状態にある方への支援)

【産業人材育成課】

○デジタル人材を育成する雇用型訓練の実施

IT技術等を習得するための訓練とIT企業等での職場実習を経て、実習先企業への正社員就職を支援。

令和4年度実績(令和5年3月末)

訓練修了者数:10人 修了者の就職者数:8人

令和5年度実績(6月末現在)

<募集定員15人(拡大)>

応募人数:56人

(募集期間:令和5年5月31日～7月28日)



2 安定就職に向けた取組④ (不安定な就労状態にある方への支援)

【人事課】

○地方公務員の中途採用

令和4年度実績(令和5年3月末)

<募集定員:10人>

受験者数:496人 合格者数:12人

令和5年度(予定)

<募集定員:10人>



2 安定就職に向けた取組⑤ (不安定な就労状態にある方への支援)

【林務課】

○林業就業支援研修の実施

林業就業のきっかけとなる体験研修を行うとともに、就業後速やかに資格取得等や安全教育を行い、即戦力となる新規林業就業者を育成

(下線部:令和5年度新規)

令和5年度(予定)

<募集定員:35人>



3 職業的自立の実現に向けた基盤整備に 資する取組（長期にわたり無業の状態 にある方への支援）

【就業促進課】

- 地域若者サポートステーションを活用した心理カウンセリングの実施
地域若者サポートステーション運営団体に委託して、臨床心理士や公認心理師等の
専門家による心理カウンセリングを実施。

令和4年度実績(令和5年3月末)

477件(うち就職氷河期世代:108件)

令和5年度実績(6月末現在)

97件(うち就職氷河期世代:17件)



○令和4年度実績(令和5年3月末)

サポステ名称	運営受託団体	相談件数	うち就職氷河期世代
なごや	NPO法人ICDS	11件	0件
ちた地域		56件	13件
がまごおり・ とよかわサテライト	NPO法人青少年自立援助センター北斗寮	128件	33件
いちのみや・ 津島地域サテライト	NPO法人ワーカーズ コープ	65件	21件
春日井		217件	41件
合計		477件	108件

4 社会参加の実現に向けた取組①（社会参加に向けた支援を必要とする方への支援）

【地域福祉課】

○市町村プラットフォーム(PF)との連携

- ・市町村PFにおける好事例や課題等を集約し、あいちPF内で情報共有
- ・支援者を対象とした研修にて好事例の共有、報告、検討を実施

○就労訓練事業所の認定

就労に困難を抱える生活困窮者を受け入れ、その状況に応じた就労の機会を提供するとともに、生活面や健康面での支援を行う社会福祉法人等の認定

【認定件数(令和5年6月末現在):392件】

4 社会参加の実現に向けた取組②（社会参加に向けた支援を必要とする方への支援）

【地域福祉課】

○生活困窮者自立支援事業の充実

就労準備支援事業及び家計改善支援事業の実施及び未実施市に対する働きかけ

就労準備支援事業

直ちに就業が困難な生活困窮者を対象に、一般就労に従事する準備としての基礎として、生活リズムを整える、他者と適切なコミュニケーションを図るといった日常生活・社会生活の自立に関する支援から、就労体験の機会の提供、一般就労に向けた技法や知識の習得促進といった就労自立に関する支援までを提供する。

家計改善支援事業

生活困窮者に対し、家計管理に関する支援(家計表等の活用や出納管理)や、家賃や公共料金などの滞納解消、各種給付制度等の利用支援、債務整理に関する支援を総合的に実施する。

事業	令和4年度実績 (県所管分)	事業実施市 (R5.4.1現在)
就労準備支援事業	新規支援対象者 25名	36市
家計改善支援事業	相談件数 81件	34市

4 社会参加の実現に向けた取組③（社会参加に向けた支援を必要とする方への支援）

【地域福祉課】

○生活困窮者自立支援員養成研修

生活困窮者自立相談支援事業を円滑な実施、支援の充実を図るため、支援者の資質向上に向けた養成研修を実施

研修種別	研修目的	参加者数 (令和4年度)
新任者向け研修	制度や基本姿勢の理解	39名
主任相談支援員向け研修	マネジメント能力や相談支援能力の向上	10名
相談支援員・就労支援員向け研修	支援員として求められる知識と技術の習得	32名
合同実践研修	事例検討を通じた援助技術の強化	31名

合同実践研修の様子



4 社会参加の実現に向けた取組④ （市町村におけるひきこもり相談窓口の明確化と支援体制の充実）

【こころの健康推進室】

○市町村支援員を中心に市町村を訪問し、ひきこもり支援体制の情報を共有し、体制整備に向けた技術的支援を実施

令和4年度実績 66窓口(37市)訪問 令和5年度(予定) 16町村訪問

○個別支援会議等への参画

令和4年度実績 2件 令和5年度(令和5年6月末時点) 1件

○多職種専門チーム検討会議の開催

令和4年度実績 1回 令和5年度(予定) 2回



4 社会参加の実現に向けた取組⑤ (市町村の支援者等を対象とした研修会を開催) 【こころの健康推進室】

○基礎研修・専門研修

市町村等の支援者を対象に支援に必要な知識等の習得に関する研修を実施

令和4年度実績

基礎研修 10月3日 参加者:50回線

専門研修 10月4日 参加者:46名

令和5年度(予定)

9月26日(オンライン開催)

8月21日(ウィンクあいち)

○一般県民向け講演会 (令和5年度新規)

令和5年度(予定)

地域においてひきこもりに関する理解が深まるよう一般県民向け講演会を実施

10月21日(ウィルあいち)